



 住江織物株式会社

Suminoe Textile Co., Ltd.

CONTENTS

トップメッセージ	1
ハイライト	3
連結財務諸表	4
事業概況	5
トピックス	7
ガバナンス	9
株式情報	10

第130期 中間報告書

2018年6月1日 ▶ 2018年11月30日

SUMINOE REPORT

トップメッセージ

業務の効率化を徹底し 健全で収益力の高い 組織をつくります。



代表取締役会長兼社長

よし かや いち ぞう
吉川 一三

当第2四半期の業績

大阪府北部を震源とする地震、平成30年7月豪雨、台風第21号および北海道胆振東部地震により、亡くなられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被害を受けられたみなさまにお見舞い申し上げます。

当第2四半期におけるわが国経済は、日本国内での災害の影響が一部みられたものの、堅調な企業収益および雇用、所得環境に支えられ、景気は底堅く推移しました。海外においても、米国を中心に回復基調が続きましたが、米中貿易摩擦等を背景に、先行きに対する警戒感が強まりました。そうしたなかで、第5次中期3ヵ年経営計画「2020」の2年目である当期の第2四半期における連結業績は、売上高493億9百万円(前年同期比0.2%増)、営業利益13億51百万円(同1.4%増)、経常利益13億50百万円(同10.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益4億93百万円(同43.4%減)となりました。

インテリア事業は、前期に引き続き市場環境の低迷から一般家庭向け商品が苦戦し、また、自動車・車両内装事業も、国内では「平成30年7月豪雨」や、新規商材の販売拠点を海外に切り替えたことが影響したものの、中国やタイでの売上を順調に伸ばしたこと等から売上、営業利益ともに前年同期を上回りました。経常利益は、持分法による投資損失と為替差損が発生したことにより前年同期を下回り、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に計上した投資有価証券売却益がなくなったこと等から前年同期を下回りました。

配当について

当社は株主のみなさまへの利益還元を重要な経営課題と位置付け、安定的な配当と業績の動向を勘案しながら、適正な成果の配分を実施することを基本方針としております。当期の配当金につきましては、中間は1株当たり35円とさせていただきます。また、期末配当金も35円とし、年間で70円とさせていただきます予定です。

通期の見通し

当第2四半期における業績は、売上は2018年7月13日に発表しました連結業績予想を上回ったものの、利益面では

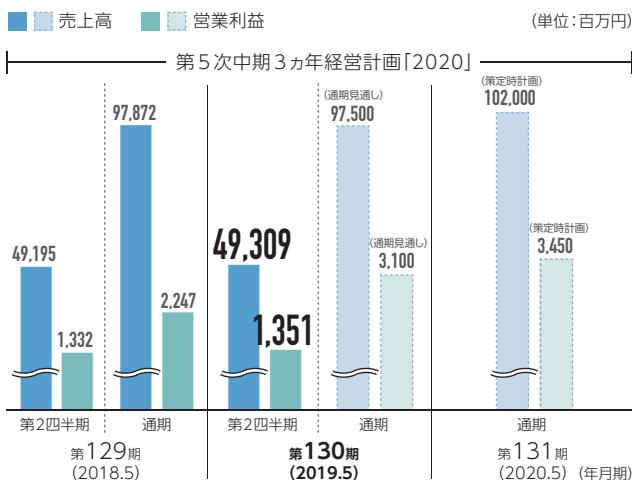
相次ぐ天災による影響に加え、持分法による投資損失や為替差損の発生等により下回りましたが、通期の見通しは、当初の連結業績予想どおり、売上高975億円、営業利益31億円、経常利益33億50百万円、親会社株主に帰属する当期純利益19億円を見込んでおります。

下期も計画達成に向け、各事業に邁進してまいりますので、株主のみなさまには引き続き住江織物グループへのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

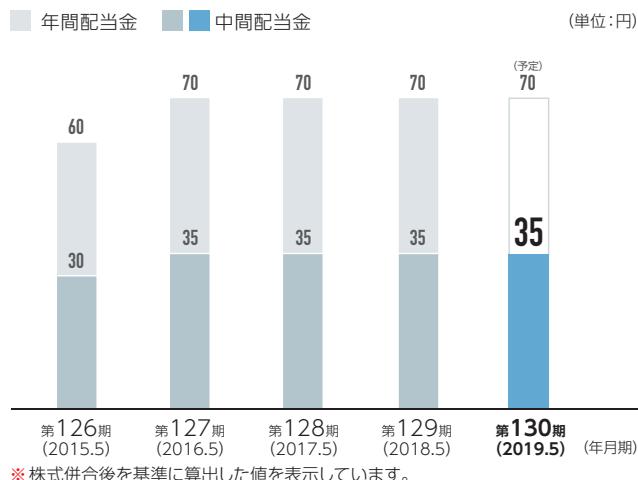
代表取締役会長兼社長

吉川一三

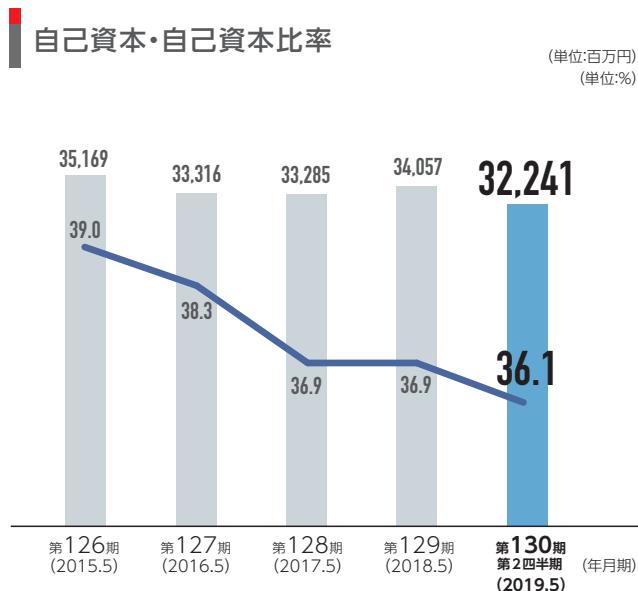
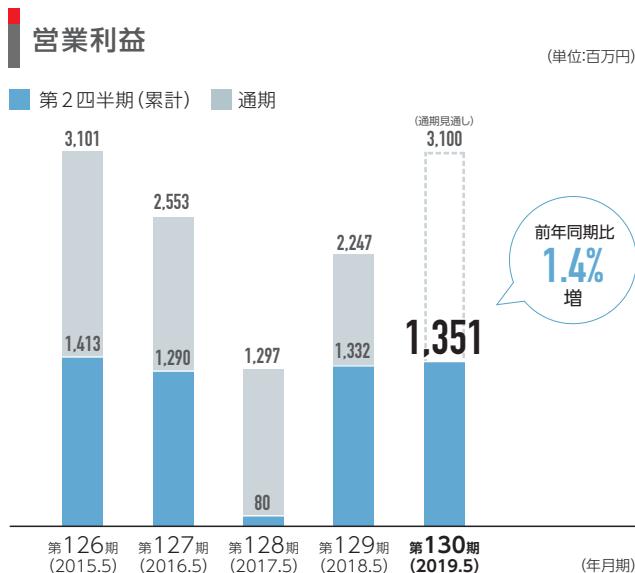
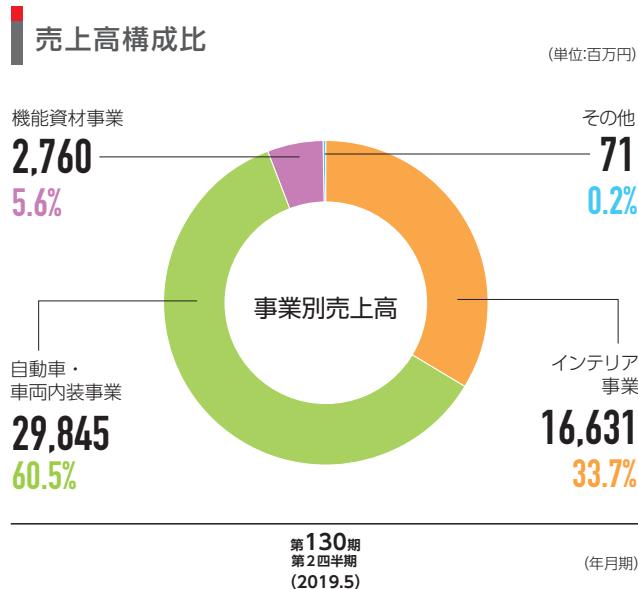
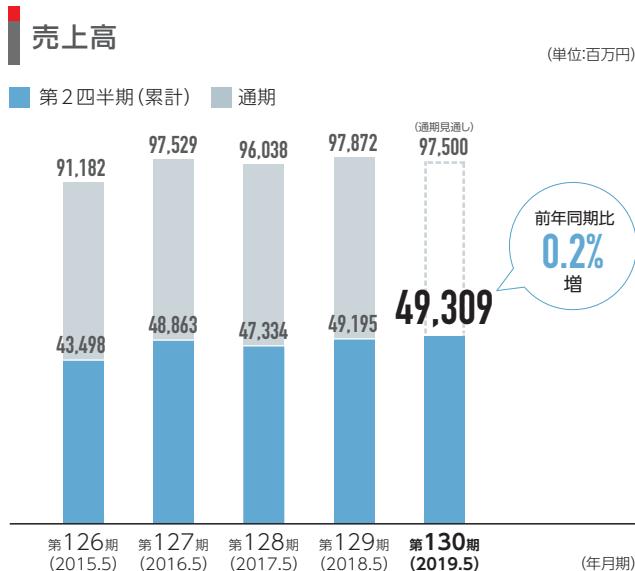
連結数値目標



配当金



ハイライト



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前期 2018年5月31日現在	当第2四半期 2018年11月30日現在
資産の部		
流動資産	52,770	49,995
現金及び預金	9,531	4,851
受取手形及び売掛金	17,449	19,725
電子記録債権	5,607	5,687
たな卸資産	16,634	16,786
その他の資産	3,547	2,944
固定資産	39,411	39,328
資産合計	92,181	89,324
負債の部		
流動負債	37,872	37,444
固定負債	15,767	15,097
負債合計	53,639	52,542
純資産の部		
株主資本	22,664	21,439
資本金	9,554	9,554
資本剰余金	2,652	2,652
利益剰余金	10,822	11,052
自己株式	△ 364	△ 1,819
その他の包括利益累計額	11,393	10,802
非支配株主持分	4,484	4,539
純資産合計	38,541	36,781
負債純資産合計	92,181	89,324

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	前第2四半期 2017年 6月 1日から 2017年11月30日まで	当第2四半期 2018年 6月 1日から 2018年11月30日まで
売上高	49,195	49,309
売上原価	39,247	39,246
売上総利益	9,947	10,062
販売費及び一般管理費	8,615	8,710
営業利益	1,332	1,351
営業外収益	357	320
営業外費用	175	321
経常利益	1,514	1,350
特別利益	670	11
特別損失	4	14
税金等調整前四半期純利益	2,180	1,347
法人税等合計	896	513
四半期純利益	1,284	833
非支配株主に帰属する四半期純利益	411	339
親会社株主に帰属する四半期純利益	872	493

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

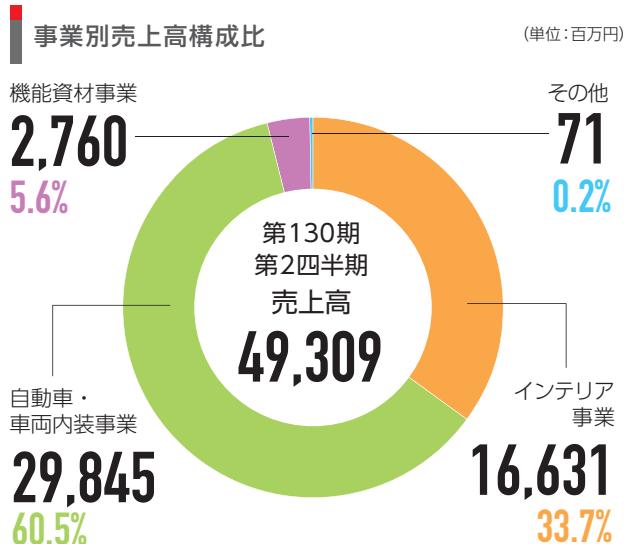
科目	前第2四半期 2017年 6月 1日から 2017年11月30日まで	当第2四半期 2018年 6月 1日から 2018年11月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	629	△ 350
投資活動によるキャッシュ・フロー	234	△ 1,163
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 752	△ 3,152
現金及び現金同等物に係る換算差額	47	△ 19
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	158	△ 4,685
現金及び現金同等物の期首残高	6,930	9,411
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,088	4,725

* 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

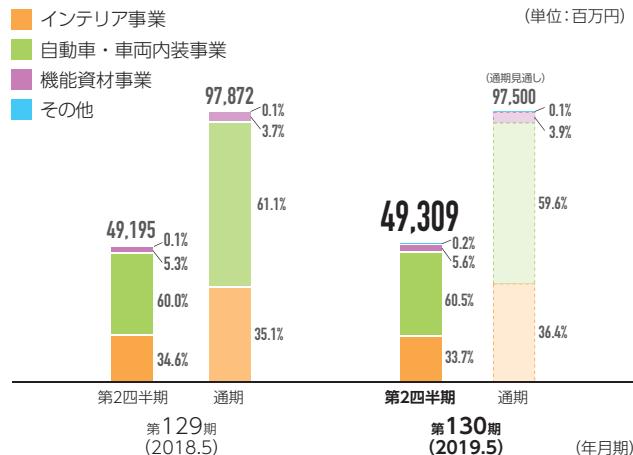
2. 「[税効果会計に係る会計基準]の一部改正」等を第130期の期首から適用しており、第129期については、遡り適用後の値を記載しています。

事業概況

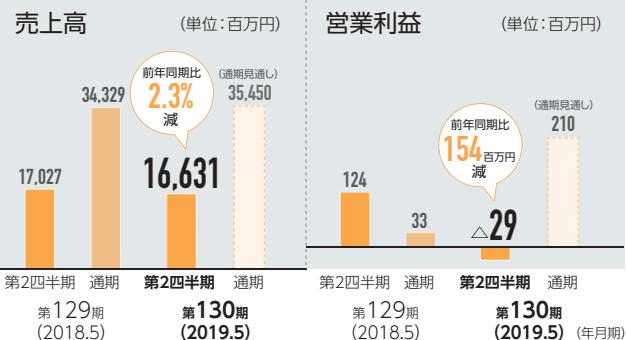
セグメント別の概況をご報告申し上げます。



事業別売上高推移



インテリア事業



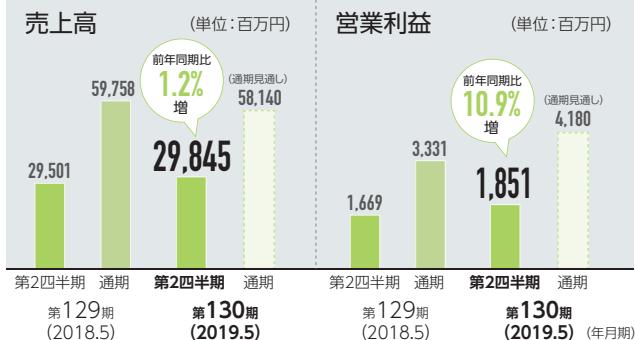
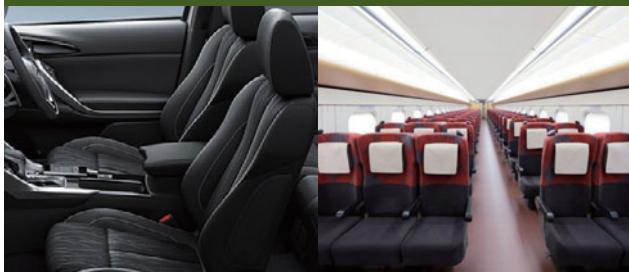
当第2四半期の業績

業務用カーペットはインバウンド効果によりホテルや商業施設向けの受注が伸長しました。一般家庭向けカーペット、ラグ・マット、カーテンは市場環境の低迷から伸び悩みました。壁紙は、新築・リフォーム向け等は堅調に推移しましたが、量産タイプが伸び悩みました。

通期について

一般家庭向けカーペット、ラグ・マットは、市場環境の低迷により厳しい状況が予想されますが、業務用カーペットの好調な需要を積極的に取り込みつつ、「U Life®」や12月発売の「Disney HOME SERIES」といったカーテン全般の拡販に努めます。

自動車・車両内装事業



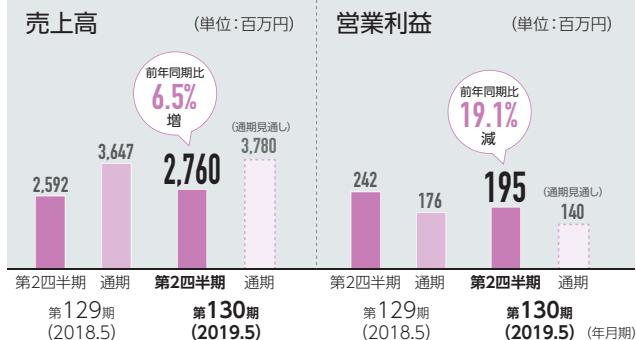
当第2四半期の業績

自動車関連では、国内は「平成30年7月豪雨」の影響等で前年同期に届きませんでしたが、海外は順調に推移しました。車両関連では、鉄道向けは受注が堅調に推移しましたが、バス向けは内装材需要が低調となり、伸び悩みました。

通期について

自動車関連は、国内、中国、タイで順調となり、北米でも子会社STAの収支改善が進み、全体では通期見通しどおり堅調に推移する見込みです。車両関連は、バス向けは引き続き需要の低調が予想されますが、鉄道向けは堅調に推移する見込みです。

機能資材事業



当第2四半期の業績

消臭・フィルター関連は好調に推移しました。ホットカーペットは受注数を伸ばしたものの製品原価上昇の影響がありました。建築用ルーフィング材、土木用遮水シート材は好調に推移しましたが、「スミトロン®」や浴室向け床材は前年同期に届きませんでした。

通期について

ホットカーペットは次年度向け開発がスタートしており、商品の付加価値向上を目指しています。消臭・フィルター関連、航空機向けカーペットや浴室向け床材の開発・販売に精力的に取り組み、サプリメント「柿ダノミ」の拡販にも努めます。

トピックス

インテリア事業

①

カーテン見本帳
「U Life® (ユーライフ) vol.9」を発売

「U Life® vol.9」は、華やかなエレガントテイストとベーシックなナチュラルテイストを併せ持つ、洗練された大人に向けたコレクションです。天然素材のテクスチャーにこだわった上質なカーテンシリーズ「écru (エクリュ)」と、国内外で高い評価を得ているデザイン会社キギによるカーテンシリーズ「キギ」が加わりました。また見本帳に掲載の「スマートヴェール (品番:U-8376)」は、夏場に光を遮り、冬場は光を採り入れるボイルカーテンで、「2018年度グッドデザイン賞」を受賞しました。


**GOOD DESIGN
AWARD 2018**

自動車・車両内装事業

②

SUBARU「フォレスター」に当社内装材が採用

当社の繊維製品が、SUBARUの新型「フォレスター」のシートメイン材、ドア材、天井材、リアフロアカーペットなどに採用されました。深みのある落ち着いた色合いのシートメイン材は、なめらかな質感のファブリックで、乗る人すべてが愉しく、快適な空間を共有できるようデザインされています。

SUBARUの新型「フォレスター」は日本国内のみならず、世界中で広く販売が期待されるグローバル展開車種です。



新素材「ハイブリッドクッション材」の開発

環境性能で評価いただいている鉄道車両用シートクッション材「スミキューブ®」に、新樹脂バネ材「スミキューブエアー」を組み合わせたハイブリッドクッション材を新たに開発しました。

このクッション材は、これまで以上に座り心地が良いだけでなく、安全性、通気性、耐久性に優れ、環境にも優しい商材です。以下の鉄道車両で採用が決定しています。

- 埼玉新都市交通 2020系、2000系（リニューアル）
- 広島高速交通（アストラムライン）
- 西日本鉄道 6050形改造「THE RAIL KITCHEN CHIKUGO」

ソラシドエア株式会社 B737-800型機に 新造機用カーペットが採用

ソラシドエア株式会社は、現在、東京-九州、沖縄-九州間をメインに11路線を運航しています。国際線定期便就航を見据え、国際線サービスにも対応できるB737-800型機を2018年10月に導入し、当社のカーペットが採用されました。

カーペットには、枯山水をイメージし、優しさや温かさ、調和を表現した円をデザインしました。踏み心地の良いカーペットには当社の「トリプルフレッシュ®」消臭加工や抗菌加工を施し、快適な機内空間に貢献しています。



ガバナンス

役員 (2018年11月30日現在)



後列：山下 恭史 社外監査役 橋本 雅至 社外監査役 小瀧 邦彦 常勤監査役 沢井 克之 取締役 永田 鉄平 取締役 野村 公平 社外取締役
 前列：横田 隆司 社外取締役 飯田 均 代表取締役専務 吉川 一三 代表取締役会長兼社長 谷原 義明 代表取締役専務 清水 春生 社外取締役

取締役

代表取締役
会長兼社長 吉川 一三

代表取締役
専務取締役※ 谷原 義明

代表取締役
専務取締役※ 飯田 均

取締役※ 沢井 克之

取締役※ 永田 鉄平

社外取締役 清水 春生

社外取締役 横田 隆司

社外取締役 野村 公平

監査役

常勤監査役 小瀧 邦彦

社外監査役 山下 恭史

社外監査役 橋本 雅至

執行役員

上席執行役員 渡辺 糾

上席執行役員 丸山 敏朗

上席執行役員 松山 光伸

上席執行役員 新實 啓悦

執行役員 岩崎 裕二

執行役員 木村 栄一郎

執行役員 松山 孝

執行役員 駒形 淳一

執行役員 薄木 宏明

執行役員 市川 清一

執行役員 関口 修一

執行役員 福岡 正也

※の取締役は上席執行役員を兼務します。

株式情報

株式の状況 (2018年11月30日現在)

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式総数	7,682,162株
株主数	4,226名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社高島屋	924	13.05
日本生命保険相互会社	501	7.08
林テレンプホールディングス株式会社	441	6.22
丸紅株式会社	366	5.17
株式会社みずほ銀行	234	3.31
トヨタ自動車株式会社	224	3.16
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託)	180	2.55
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託ユニチカ口)	178	2.52
株式会社三菱UFJ銀行	174	2.46
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	158	2.23

- ※1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しています。
 2. 当社は、自己株式(593,970株)を保有していますが、上記大株主からは除いています。
 また、持株比率は、自己株式を控除して計算しています。

本報告書、株式に関するお問合せ先

住江織物株式会社 本社総務部

TEL : 06-6251-6801 FAX : 06-6251-0862

株主メモ

決算日	5月31日
定時株主総会	毎年8月
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年5月31日 中間配当 毎年11月30日 その他必要あるときは、予め公告して定めます。
単元株式数	100株
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 当社ホームページをご覧ください。 http://suminoe.jp/ir/

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部 ご連絡先

電話	0120-288-324 (フリーダイヤル)
URL	https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html
郵送物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、証券会社の口座に記録されている場合と、特別口座に記録されている場合で異なりますので、下記の該当窓口までお問合せください。

証券会社の口座に記録されている株式

お手続き・ご照会の内容	お問合せ先	
◎単元未満株式の買増・買取請求 ◎届出住所・氏名などの変更 ◎配当金の受領方法・振込先の変更	口座を開設されている証券会社	
◎郵送物の発送・返戻に関するご照会 ◎未払配当金に関するご照会※ ◎その他の株式事務手続きに関するご照会	株主名簿 管理人	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部

特別口座に記録されている株式

お手続き・ご照会の内容	お問合せ先	
◎単元未満株式の買増・買取請求 ◎届出住所・氏名などの変更 ◎配当金の受領方法・振込先の変更	特別口座 管理機関	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部
◎郵送物の発送・返戻に関するご照会 ◎未払配当金に関するご照会※ ◎その他の株式事務手続きに関するご照会	株主名簿 管理人	みずほ信託銀行 株式会社 本店証券代行部

※ 未払配当金のお支払いについては、みずほ信託銀行株式会社、株式会社みずほ銀行の本店および全国各支店でお取り扱いいたします。

会社情報

会社概要 (2018年11月30日現在)

会社名	住江織物株式会社 Suminoe Textile Co., Ltd.
URL	http://suminoe.jp/
本社所在地	〒542-8504 大阪市中央区南船場三丁目11番20号 TEL: 06-6251-6801
創業	1883年(明治16年)
合資会社創立	1913年(大正2年12月25日)
株式会社設立	1930年(昭和5年12月26日)
資本金	95億5千4百万円
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
従業員数	257名(連結2,862名)

主要国内グループ会社

- ① 株式会社スミノエ
- ② ルノン株式会社
- ③ 住江物流株式会社
- ④ スミノエ テイジン テクノ株式会社
- ⑤ 住江テクノ株式会社



S・I・P(スミノエ・インテリア・プラザ)

- ⑥ 大阪ショールーム
- ⑦ 東京ショールーム

海外グループ会社

- ① Suminoe Textile of America Corporation
- ② Bondtex, Inc.
- ③ Suminoe Textile de Mexico, S.A. de C.V.
- ④ 住江互太(広州)汽車繊維製品有限公司
- ⑤ 蘇州住江小出汽車用品有限公司
- ⑥ 住江織物商貿(上海)有限公司
- ⑦ 蘇州住江織物有限公司
- ⑧ T.C.H.Suminoe Co., Ltd.
- ⑨ PT. Suminoe Surya Techno
- ⑩ PT. Sinar Suminoe Indonesia
- ⑪ Suminoe Teijin Techno Krishna India Pvt. Ltd.
- ⑫ Suminoe Koide (Thailand) Co., Ltd.

